

令和6年度 第8回鳳来中部地域協議会 会議録

日 時	令和6年11月22日（金） 午後7時00分～午後7時35分	場 所	市民センターほうらい 集会室3
出席者	委員 20名		
	事務局 4名		
欠席者	2名	傍聴者	なし
議題・議事・発言等			
<p>1 あいさつ</p> <p>2 議事</p> <p>（1）令和7年度地域活動交付金事業について</p> <p style="margin-left: 20px;">①募集要項について</p> <p style="margin-left: 20px;">②審査基準について</p> <p style="margin-left: 20px;">③採択審査会の実施方法について</p> <p>④活動交付金の募集・審査時期について（令和8年度分）</p> <p>3 報告事項</p> <p>（1）ともらく広場について</p> <p>4 その他</p> <p>（1）第9回鳳来中部地域協議会 日時 令和6年12月20日（金）午後7時から 内容 地域協議会委員の改選に向けて</p> <p>（2）防災スキルアップ研修会 Vol2 について</p> <p>（3）長篠合戦のぼりまつりについて【のぼりまつり奉賛会】</p>			
会議内容			
第8回 鳳来中部地域協議会			
令和6年11月22日（金） 午後7時00分～午後7時35分			
<p>1 あいさつ</p> <p>外山会長</p> <p>議事に先立ち、事務局から議事録署名人として金田芳枝委員と柿原信介委員を指名した。</p> <p>2 議事</p> <p>○菅沼事務所長よりあいさつ</p> <p>(1)令和7年度地域活動交付金事業について</p> <p>○資料に沿って、事務局より説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目ごとに事務局案として例年と同じ内容を事務局案としているが、本年度実施の反省を含めて修正すべき点があれば修正したい。 <p>①募集要項について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募集対象は、16歳以上が3人以上いる団体。 ・募集の期間は、令和7年4月1日から5月16日までとしたい。 ・審査会の時期は、令和7年6月13日としたい。 ・交付金の上限額は、30万円を上限とし、審査会後に30万円以上の予算残額がある場合は追加募集ができるとする。 ・参考意見として、募集期間について令和4年度までは2月中旬から5月中旬となっていたが、4月の役員変更で代表者が変わる、募集期間が長いとダラ 			

ダラするといった理由から令和5年度から4月上旬から5月中旬へ変更した。

- ・ 審査の時期については、他地区では4月から活動できるように前年度審査を実施している所もあるが、鳳来中部でも協議したが、3月に祭礼もあるため、負担が増えるなどの理由から現状の6月となっている。
- ・ 資料2に地域活動交付金申請履歴、資料3に活動交付金採択事業一覧表をまとめてあるので、参考にしてご意見、ご質問をいただきたい。

【質疑応答】

特になし。

【議事】

賛成多数により、事務局案のとおりとなる。

② 審査基準について

- ・ 総事業費が10万円未満の団体は、審査会での説明を省略できるものとする。
- ・ 審査の基準では、公益性、実現性、継続・発展性の観点で、それぞれ5から1点の5段階で採点する。
- ・ 採点方法は、各団体の採点の中で1番点数が高いものと、低いものを省いた残りの点数の平均点で採点する。
- ・ 採点結果が同点となった場合は、審査の基準の公益性に係る点数が高い方が上位とする。
- ・ 事務局としては、限られた申請内容の中で、公平かつ適切な審査をしていたらと認識しているが、反省点を踏まえて協議をお願いしたい。

【質疑応答】

特になし。

【議事】

賛成多数により、事務局案のとおりとなる。

③ 採択審査会の実施方法について

- ・ 傍聴人の定数については定数を設けずに実施、発表・質問の時間は発表7分、質問3分とする。
- ・ 審査結果の取りまとめについては地域協議会委員のみで行い、非公開とする。
- ・ 団体に関与する委員については、交付金の申請者又は構成員となっている者を関係者として位置付け、関係者は自身が所属する団体の審査には加わらない。ただし、審査結果の取りまとめには参加するが、自身の所属する団体に関して意見しないとする。

【質疑応答】

特になし。

【議事】

賛成多数により、事務局案のとおりとなる。

④ 活動交付金の募集・審査時期について

- ・ 活動交付金の募集・審査時期については大きく2パターンある。一つ目は4月上旬から5月中旬に交付金の募集を行い、6月中旬に審査をし、7月頃から交付金事業を実施している。二つ目は4月1日から活動交付金事業が開始できるよう前年度中に募集・審査を行っている。
- ・ 前年度審査は10協議会中7協議会で新城、千郷、八名、東郷、舟着、鳳来北西部、作手となっている。
- ・ 前年度審査の利点として、4月から活動ができるので、団体は余裕を持った活動ができる。1年間活動した役員が企画書等を作成するため申請準備が円

滑に行える。企画書提出や内定など事務手続きが必要となる。申請団体の代表者変更等年度をまたぐため手続きが必要となる。

- ・その他懸念事項として、3月に地域の祭礼がある。前年度審査に変更する年度は当年度と前年度の2回の審査会を開催することになる。
- ・令和8年度以降の募集、審査時期について、今年度と同様の時期に実施するか、前年度募集・審査をするかの協議をお願いしたい。

【質疑応答】

- ・前年度募集にした場合、企画書の提出と内定がどのぐらいの手間になるか？
→企画書の提出は12月から1月の間。内定の手続きは3月になる。
- ・採点票の普通は何か？経験のない人のためにサンプルが欲しい。
→審査会前に説明をしたい。分かりやすい工夫をしたい。
- ・単年度で区長が変わるので、今のほうがありがたい。

【採決】

従来どおりが賛成多数のため、従来どおりとする。

3 報告事項

(1) ともらく広場について

- ・自治区予算として3回目の開催となる。参加者も増加したため、本郷構造改善センターに変更する。
- ・門松づくりや焼き芋を実施する。協議会委員も参加していただきたいので、招待状を用意した。

4 その他

(1) 第9回鳳来中部地域協議会

日時：令和6年12月20日（金）午後7時から

内容：地域協議会委員の改選に向けて

(2) 防災スキルアップ研修会 vol2について

- ・11月29日（金）に開催する防災スキルアップ研修会の提出期限が本日なので未提出の地区は提出していただきたい。

(3) 長篠合戦のぼりまつりについて【のぼりまつり奉賛会】

○原田奉賛会長から説明。

- ・アンケートの協力依頼。61回以降の在り方を検討したい。全世帯対象。返信用封筒にて提出かQRコードも対応。12月16日前に観光協会職員が区長に依頼する。

(終了 午後7時35分)